

FUKUSAKI

MASTER PLAN



福崎町第6次総合計画
【2024～2034】

あいさつ



平成26年に「福崎町第5次総合計画」を策定してはや10年が経過しました。この間、本町の将来像である「活力にあふれ 風格のある 住みよいまち」の実現に向けてさまざまな取り組みを進めてきました。

そのような中、本町を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化の著しい進行はもとより、新型コロナウイルス感染症の流行や不安定な社会経済情勢のもとでめまぐるしく変化しています。

このような変化に柔軟に対応し、持続可能なまちづくりを展開するため、本町では、町内外の有識者からなる総合計画審議会、住民公募によるまちづくり委員会のほか、町幹部で構成する策定委員会、計画づくりの中心となるワーキンググループ等が参画し、このたび「福崎町第6次総合計画」を策定しました。

これまでの取り組みにより、従来から掲げているまちの将来像「活力にあふれ 風格のある 住みよいまち ～住んで、学んで、働いて 未来につながる福崎～」の姿がようやく見えてきました。第6次総合計画においては、この将来像を継承・発展し、これからの新たな10年で完成させることができるよう、町民のみなさまと共有しながら参画と協働の理念に基づき、調和のとれたまちづくりを推進したいと考えています。

最後に、この計画の策定にあたり、熱心にご審議いただきました総合計画審議会の委員をはじめ、住民アンケートなどを通じてご協力いただきましたすべての方々に心から感謝申し上げます。

令和6年3月

福崎町長 尾崎吉晴

～ 目 次 ～

第1部 序論	
第1章 総合計画の概要	2
第1節 これまでの取り組みと意義	2
第2節 計画の構成	3
第3節 計画の期間	3
第2章 まちのすがた	4
第1節 地理	4
第2節 歴史	5
第3節 人口・世帯等	6
第4節 産業等	10
第3章 総合計画策定の背景	14
第1節 社会経済環境の変化	14
第2節 住民意識の調査	18
第2部 基本構想	
第1章 まちの将来目標	32
第1節 基本理念と将来像	32
第2節 基本目標	33
第2章 まちづくりの指標	36
第1節 将来人口	36
第2節 土地利用	37
第3節 施策の体系	40
第3部 基本計画	
第1章 ともに進める持続可能なまちづくり	43
施策1 多様な主体との協働の推進	44
施策2 効率的な行財政運営の推進	46
施策3 環境保全の推進	48
第2章 学びを充実し文化を育むまちづくり	51
施策1 魅力ある学校づくり	52
施策2 地域と連携した教育	54
施策3 生涯学習の推進	56
施策4 人権教育の推進	58
施策5 男女共同参画社会の推進	60
施策6 多文化共生社会の推進	62
施策7 スポーツ・レクリエーション	64
施策8 芸術・文化の振興	66

第3章	誰もが健やかに暮らせるまちづくり	69
施策1	子育て支援の充実	70
施策2	健康づくりの推進	72
施策3	保健・医療体制の充実	74
施策4	地域福祉の充実	76
施策5	高齢者福祉の充実	78
施策6	障がい者福祉の充実	80
第4章	地域の特性をいかした活力と魅力のあるまちづくり	83
施策1	農林業の振興	84
施策2	地域経済の振興	86
施策3	交流と観光の振興	88
第5章	誰もが安全で快適に暮らせるまちづくり	91
施策1	適正な土地利用の推進	92
施策2	道路整備と公共交通の充実	94
施策3	上下水道の整備	96
施策4	良質な住宅・宅地の整備推進	98
施策5	公園・緑地の整備	100
施策6	消防・救急体制の充実	102
施策7	防災・減災体制の整備	104
施策8	生活安全対策の推進	106
資料編		
1.	まちづくり委員会の提言	110
2.	諮問・答申	120
3.	第6次総合計画の策定体制	123
4.	福崎町総合計画審議会	124
5.	福崎町総合計画策定まちづくり委員会	126
6.	福崎町総合計画策定委員会	128
7.	福崎町総合計画策定ワーキンググループ	130
8.	策定経過	132
9.	用語解説	133